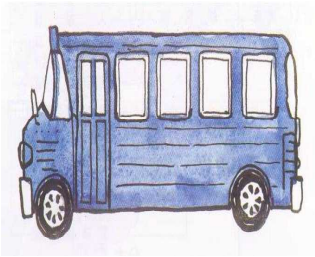
<table>
<tr><td rowspan="3">施策名</td><td>大　事　項</td><td>地球温暖化対策に対する取り組み</td><td rowspan="3">鉄道部
自動車交通部</td></tr>
<tr><td>中　事　項</td><td>環境負荷の小さい交通体系の構築</td></tr>
<tr><td>小　事　項</td><td>各界各層のとりくみ
［公共交通機関の利用促進］</td></tr>
<tr><td>26年度の計画</td><td colspan="3">
○公共交通機関への利用促進を呼びかけ
◆鉄道の日（１０月１４日）
明治5年（1872年）に新橋～横浜間に我が国で初めて鉄道が開通した１０月１４日を「鉄道の日」と定め、また、１０月１日～１０月３１日を「九州・レイルマンス」として、鉄道の発展を祝うとともに鉄道が広く利用者に愛され、またその役割について認識を新たにし、関心が高まるように各事業者において各種行事を実施する。

◆バスの日（９月２０日）
明治３６年に京都市で初めて蒸気機関車を改造した「６人乗り幌無し車両」（バス）が運行した９月２０日を「バスの日」として記念し、九州各県バス協会等において「バスの社会的意義についての啓発」を目的として、街頭キャンペーン等利用促進活動を実施する。

◆タクシーの日（８月５日）
大正元年８月５日、我が国で最初にタクシーメーターを備えた近代的タクシーが東京に出現したのを記念して、８月５日を「タクシーの日」とし、九州各県タクシー協会等において各種行事を実施する。

</td></tr>
<tr><td>25年度の計画と評価（達成度）</td><td colspan="3">
○公共交通機関への利用促進を呼びかけ
◆鉄道の日（１０月１４日）
平成２５年度は、鉄道関係功労者表彰式及び無事故表彰式、記念講演会、安全対策イベント、列車運転体験、鉄軌道運転シミュレーション、九州の鉄道パネル展及び鉄道シンポジウムを実施した。
多くの方に鉄道の便利さ、安全さ、楽しさを再認識してもらい、九州の鉄道のすばらしさを広くアピールすることができた。

◆バスの日（９月２０日）
平成２５年度は九州各県のバス協会が中心となり、チラシの配布や新聞・ラジオによる広報活動を実施した。事業者において各種イベントを行いバスの利用促進を図った。

◆タクシーの日（８月５日）
平成２５年度は九州各県のタクシー協会が中心となり、テレビ、ラジオ、新聞による報道や広告の掲載、乗り場の美化清掃活動や献血等の取り組みを行ない、タクシー事業の利用促進を図った。
</td></tr>
</table>